

鈴鹿青少年センター愛称候補一覧

別紙

番号	愛称案	愛称に込めた思い・理由
①	ココ・デシカ	ここでしか体験できないこと、ここでしか学べないことがある、という意味を込めました。「シカ」は、鈴鹿の「鹿」にかけました。
②	すずあいぱーく	今回リニューアルオープンされる鈴鹿青少年センターの改修後のイメージ図や、事業概要を拝見し最初に思い浮かんだイメージが、様々な利用者に利用されいつもそこにはたくさんの「愛」が溢れている場所というインスピレーションでした。 せっかく鈴鹿にある施設なので「鈴」というワードは入れたいと考えていたのでシンプルに「鈴」＋「愛」、略して「鈴愛」。たくさんの人に気軽に足を運んでもらいたいという思いで「公園」＝「すずあいぱーく」という愛称を考えました。 すべてひらがな表記なのは小さな子供でも読めるように&この愛称に親しみを持ってもらいたいという思いからです。 施設を利用者が色々な交流や体験、リフレッシュをし、相手を思いやる愛や友情の愛、家族の愛など色々な愛のカタチを生み出し、鈴鹿という地方を今まで以上に愛し、その思いを次の世代へと繋ぎ、施設と地方、両者の発展を願ってこの愛称を応募致します。
③	すずか まなびのもり スフォーレ	すずかまなびのもり Suzuka Forest of Learning から 頭文字を並べてSuFoLeとした 親しみを込めて「スフォーレ」と呼びたい
④	スズカヴィレッジ	鈴鹿市や三重県を代表するような場所になるように
⑤	スズカツヴィレッジ	様々な活動が展開される活動拠点となることをイメージした名称。
⑥	スズカト	多くの利用者と共に様々な思い出を作っていくという思いを込めた名称。
⑦	スズカル	センターで体験したことや学んだことが利用者の中で文化となり、未来につながるという願いを込めた名称。
⑧	スズシカ	鈴鹿の語源「壬申の乱のとき吉野から美濃へ向かっていた大海人皇子が、増水した川を渡る折に鹿に鈴をつけて渡ったという伝説」から連想した名称。
⑨	スズタス (+)	鈴鹿の「スズ」と、足すの「タス」を組み合わせ、県内外から老若男女の多くの人たちが訪れ、出会い、交流が生まれ、明日の鈴鹿市に様々なものを付加していく場所を思い浮かべ、名付けました。
⑩	フォレマーレ	フォレスト(森)と集まーれという言葉を組み合わせた造語である。森の中にある青少年センターへみんな集まーれという思いを込めた。